

読書郵便お届けします！

現在図書室では、図書委員主催の読書郵便企画を実施しております。2週間だけの期間限定企画です。

友だちに宛てて、おすすめの本の紹介を専用のハガキに書き、図書室のポストに入れておくと図書委員が配達してくれます。

読書郵便をもらった子どもたちは大喜びです。さっそくおすすめされた本を探したり、お返事をかいたりと楽しく参加しています。

図書委員も配達をがんばってくれています！



がっこうしよ
学校司書コラム

ほん たの かた
こんな本の楽しみ方はいかがでしょうか？

原作が先か、映像が先か…

例えば、人気映画の「ハリー・ポッター」シリーズ。児童書としての「ハリー・ポッター」シリーズが爆発的な人気を博していたのは私が小学生のころでした。当時は映画化はされていませんでしたので、みんな自分の頭の中で魔法学校の様子を想像しては、夢中で読んでいました。ですから映画を見た時には本当に感動しました！特に魔法のほうきに乗って空中で展開されるスポーツ「クィディッチ」は映像で見ではじめて理解できました。

一方で映像には説得力がありますから、映画を観た後に自分で想像を膨らますことは少し難しくなってしまいますね。このあたりが悩ましいところです。

また、昔から繰り返し映像化される作品もありますよね。「シャーロック・ホームズ」などはその代表例ではないかと思います。それぞれ全く同じにはならず、解釈が変わったり、設定が大胆に変わったりするのを比較しながら鑑賞するのも楽しいです。中でも現代のロンドンに舞台を移したドラマ「SHERLOCK」は、そのままでもおもしろいのですが、原作を読み込んでからだとさらに楽しめると思います。

映画化された本 おすすめ3冊

「ルドルフとイッパイアッテナ」

斉藤洋 作

同名映画の原作。野良猫のボス・イッパイアッテナと飼い猫だった黒猫ルドルフの友情と成長のお話。

「ワンダー」

R・J・パラシオ 作

「ワンダー 君は太陽」の原作。顔に障害をもつオギーの物語。優しさと本当の強さが読む人の胸を打ちます。

「魔女の宅急便」

角野栄子 作

同名ジブリ映画と実写映画の原作。アニメとは違うところがたくさんあります。もう一人のキキの物語をぜひ。